

紙巻き・加熱式タバコユーザーが共遊できる喫煙環境

〈スモーククリア〉



加熱式タバコ喫煙可能エリアにも「スモーククリア」を設置し、紙巻き・加熱式ユーザーが共遊できる環境を整えた



中央通路にも「スモーククリア」を5台設置

『オーパス小松台店』は、総設置台数821台パチンコ580台、パチスロ241台で、大型駐車場を完備し、コンビニも併設する店舗。店内には空気清浄機や抗ウイルス効果のあるLEDライトを台間に設置するなど、感染防止対策も万全だ。

小松台店では、エルゴジャパンの『スモーククリア』を店内に合計11台設置。『スモーククリア』はウイルスを99.995%除去するフィルターを搭載した喫煙ブース。タバコの煙や臭いを素早く除去するだけでなく、ブース内外の

空気を取り込み、高性能フィルターでウイルスを除去したきれいな空気を循環させる。改正健康増進法が施行される前の19年8月から導入しており、喫煙する人も、しない人も安心して快適に遊技できる環境創りにいち早く取り組んでいた。

『スモーククリア』の設置場所は、各外通路に3台ずつ、中央通路に5台の計11台。「お客様の動線、利便性を考慮し、外通路と中央通路どちらにも設置することで、どこで遊技していても一定の距離でブースに足を運ぶことができます。また遊技台から使用状況が確認できる場所に設置することで離席時間の短縮にも繋がります」と話す

のは同社営業管理部の堀口部長。4月23日にはリニューアルオープンし、店舗の半分を加熱式タバコ喫煙可能エリアに変更。紙巻きタバコ、加熱式タバコこの喫煙者それぞれが共遊できる環境を整えた。

堀口部長は「パチンコ・パチスロユーザーは、大当たりした時や、なかなか当たらない時に一服したい方が多いと思います。加熱式タバコユーザーは席に座りながら好きなタイミングで喫煙できま

すし、加熱式タバコ喫煙可能エリアにも『スモーククリア』を設置することで、紙巻きタバコユーザーもストレスなくスムーズに喫煙ブースを利用できる環境を創りました」と話す。

これまでは紙巻きと加熱式タバコのお客様が混在しており、休日などの稼働が高くなる時間帯では喫煙ブースの出入りが激しく、埋まってしまいう状況もあったという。

「自店の喫煙率はだいたい4割ほどで、紙巻きタバコを吸うお客様の方が多いです。加熱式タバコ喫煙可能エリアに変更してからは、紙巻きタバコ

ユーザーのお客様も待ち時間なく喫煙できています。加熱式タバコ喫煙可能エリアに『スモーククリア』を設置することで、それぞれのユーザーがストレスなく共遊できていると感じています」と話すのは中村マネージャーだ。

リニューアルでは、加熱式タバコ喫煙可能エリアのパチスロコーナー全台にエルゴジャパンの『パーソナルボード』も設置。加熱式タバコ喫煙可能エリアで遊技する非喫煙者にも配慮している。

「加熱式タバコユーザーは好きな時に喫煙できるので、ストレスを感じることが少なくなつたと思います。だからこそ紙巻きユーザーと非喫煙者に配慮することが大切です。エルゴジャパン製品は、紙巻き・加熱式ユーザーと非喫煙者がそれぞれ安心して快適に遊技できる環境を整えるために必要な製品だと感じています」(中村マネージャー)



店舗の半分を加熱式タバコ喫煙可能エリアに